

うがい茶使って感染症予防!

12月6日、菅尾保育園でうがい茶の贈呈式が行われました。山都町茶振興会では、毎年風邪やインフルエンザの予防として、町内の保育園、小・中学校にうがい用のお茶を贈っています。会長の中村賢一さんは、「今年も心を込めてお茶を作ってきました。このお茶を使ってコロナウイルスなどの風邪予防に役立てて、元気に過ごしてほしい。」と話されていました。

うがい茶は、生産農家の方々から無償で提供していただいたお茶を、渋みを少なくして、うがいしやすいように加工しています。園児たちは、嬉しそうにうがいをしていました。



山都町選手団

第47回上益城郡町対抗駅伝大会

12月11日、第47回上益城郡町対抗駅伝大会が開催されました。本大会は、御船町役場をスタートし、嘉島町、甲佐町を経て益城町陸上競技場をゴールとする8区間37.7kmのコースで、町の威信をかけ全5チームが競い合いました。

3年ぶりの優勝を目指した山都町でしたが、惜しくも益城町に次ぐ2位でゴールし、準優勝でした。全体の結果は以下のとおりです。

優勝: 益城町 準優勝: 山都町 3位: 御船町
4位: 甲佐町 5位: 嘉島町

地震想定による山都町総合防災訓練を初めて実施!

11月20日、地震を想定した山都町総合防災訓練が実施されました。

訓練では、緑川断層の影響による地震を想定として、役場職員、各関係機関から自衛隊、消防、警察、消防団、矢部広域病院、県、住民(目丸・菅地区)、防災士が参加しました。災害対策本部の対応や負傷者の搬送、避難者の輸送など本番を意識した訓練を行い、災害時の対応を検証しました。



災害対策本部での活動訓練



消防による住民の救護訓練



自衛隊による負傷者の搬送訓練



矢部広域病院での負傷者対応訓練

第2回山都町オーガニック学校給食週間を実施しました

12月12日から16日に、山都町の小中学校で第2回山都町オーガニック学校給食週間を実施しました。

12月14日はホテル日航熊本の中野省吾総料理長、栄養教諭、調理師が開発したメニュー「若鶏と大根のラグー トマトクリームマドラス風」を提供し、清和小学校には中野総料理長と有機農業協議会が訪れ、「有機野菜をたくさん食べて元気に育ててほしい」という思いを伝えました。残りの4日間は通常の給食の野菜の一部を有機野菜に変更し、週間中は計11品目の有機野菜が振舞われました。



右から中野省吾総料理長、原田一道さん、堀豊生さん、清和小学校の児童

開発したメニュー「若鶏と大根のラグー トマトクリームマドラス風、矢部茶のブランマンジェ風」

しめ縄づくり体験

11月25日、やまと文化の森において山都町シニアクラブ連合会主催によるしめ縄づくりの体験教室が開催されました。しめ縄は、年神様をお迎えするのにふさわしい神聖な場所であることを示すために始まったといわれています。

教室には多くの方が参加され、藁によるしめ縄だけでなく飾りの扇や鶴亀の折り紙を講師の後藤重信さん(麻山)指導により作り上げました。

後藤さんは、「10年以上前に先輩から教えてもらったやり方で今も作り続けています。せっかくなら、多くの人に伝承していきたい。」と思いを述べられました。



今年も「だいこん」がとれました!

12月16日、中島小学校の1・2年生が教室前の菜園で育てた大根の収穫をおこないました。これは、生活科の「野菜を育てよう」という授業の一環で、種まきから水やり、成長の観察を行い、作物をつくることの大変さを学びました。

収穫を体験した児童たちは「大根の掘り方がわかってよかった。」「いろいろな形の大根がとれて嬉しかった。」など、満面の笑顔を見せました。

収穫した大根の一部は、給食の材料として学校のお兄さんお姉さんと一緒に頂きました。



TECGENIUSデジタル未来塾と協定を締結しました

12月19日、町はTECGENIUSデジタル未来塾と芸術文化と観光振興の発展に係る連携と協力の協定を締結しました。

TECGENIUSデジタル未来塾は、YouTubeによる自主制作番組「YAMATOてれびNOW」により、山都町の観光や農林業、教育などの情報を世界へ発信されています。今回の協定により、デジタル&エンターテイメントによる地域活性化が期待できます。

なお、「YAMATOてれびNOW」は1月1日に更新されていますのでぜひご覧ください。(「YAMATOてれびNOW」へは右の二次元コードからお入りください)



1月1日に更新された「YAMATOてれびNOW」